

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

2色刷版

わが町 志津南 NEWS



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

龍大生が若草でメディア実習

夏まつり取材やHPづくりなど

自治連が龍谷大から要請のあった地区でのフィールドワーク実施を了承したのに伴い、学生を



受け入れることになった若草ネット委員会のメンバーら7人は6月8日、大津市瀬田の同大学を訪れ、日程や研修内容などについて意見を交換しました。

子育てサークル「たんぽぽクラブ」のお楽しみ会が七夕を前にした7月3日、志津南公民館で行われ、子どもたちはお母さんと一緒に笹につける願い文を書いたり、飾りつけなどを

楽しみました。

参加したのは、志津南地区と青山地区の子どもたち30人とそのお母さん。もうすぐ七夕ということで、笹の枝につける短冊にお願いごとを書いたり、飾り付けをしたり、楽しい

ひとときを過ごしました。また、ボランティアグループ「クレヨン」のメンバーが「はらへこあむし」の絵本を読み聞かせると子どもたちは真剣な

学生が取材を体験

「たんぽぽ」お楽しみ会で

表情で耳を傾けていました。歌を歌ってお菓子を食べて、子どもたちは大満足でした。同サークルは10年ほど前に子

民センター(公民館)を窓口にして対応することにしています。

この日は李教授とゼミ生ら12人が出席、委員会側は時期や実施内容などについて、大学の考えを聞きました。

実習生は、全員コミュニケーション学科生で、映像やマネジメント学科生で、映像や

夏の「一斉清掃」に600人

夏祭りもこれで気持ちよく

7月2日朝、恒例の「夏の

一斉清掃」が若草中央公園、東公園、西公園、岡本奥山児童公園の4カ所を重点に行われ、参加した住民約600人が生い茂る雑草やよみの撤去に汗を流しま

育て仲間の母親たちが立ち上げたサークルで、この日参加した母親は「近所に小さな子どもがいる家庭が少ないので、友達をつくりにきている」「子育ては

家にもりがちになるの

でこのサークルに子どもと一緒に楽しみに来ている」などと話しており、「たんぽぽクラブ」が子育て中の母親たちの重要な交流の場になっていることがうかがわれました。(龍谷大 上田、岡本)

マルチメディア、紙媒体をコミュニケーションづくりはどう生かしていくかなどについて学んでいます。この日の顔合わせで、学生たちは「町おこしの手段としての広報紙やウェブに興味がある」「今回のフィールドワークを将来に役立てたい」などと発言、意欲を見せていました。

学生たちは近く、約二〇時間の実習枠を利用して地区内に入り、夏まつりの取材や志津南ホームページの運営などの実務を体験する予定です。

住民のみなさん、こうした学生を見かけたら、気軽に声をかけてあげて下さい。

前10時頃には21カ所の集積場に「刈り草」の大きな山を築きました。

梅雨空の中、集合した参加者は、各班長の合図で一斉に持ち場に散り、カマや剪定ばさみ、スコップを手に清掃作業を開始

途中、雨が降り出し心配されましたが、本降りには至らず午



子どもも草引きをお手伝い

を美しくと努力してくれている人たちによって「緑あふれる美しい町・志津南」が支えられていることを改めて実感しました。

みなさん、小雨降る中を本当にお疲れさまでした。これで7月22日の「ふれあい夏まつり」もスタンバイOK。ワンちゃんたちにも糞尿協力をお願いして気持ちよく夏まつりが楽しめることを願っています。

(福利環境部)

体と心の癒しの場に

茶芸館 我茶



飲茶セット



若草中央交差点を山手幹線道路沿いに岡本方面へ5分ばかり歩いた右手にある。店の名はウオチャと読む。ウーロン茶と飲茶はり飲茶セット(千八十円)。シウマイ4種、棒餃子、スープ、おかゆ、ナムル(和え物)とデザート(饅頭2種)が付く。おかゆはおかわり自由だ。台湾麵と中華まきセット(九百三十円)、飲茶とウーロン茶、花

茶を組み合わせた「健康たらぶくセット」(千五百円)というのもある。もちろん単品も。このほか、予約が必要だが、夜には薬膳鍋、火鍋といったなべモノも出す。食材、お茶はすべて台湾産を使い、現地風味の確保に努めている。

飲茶はもちろんだが、自慢は5種類のウーロン茶とローズ、ジャスミン、菊花など10種類の花茶。ランチタイム前は、ことうしたお茶を楽しむ客が多いという。とりわけウーロン茶は、オーナーの長阪静さん(54)が吟味した特選品ぞろいだそう

だ。というのも、長阪さんは勤めていた会社の台湾駐在時代、ウーロン茶に魅せられ、製造元を訪ね回り舌を鍛えた。同時に、健康にいいという薬膳料理も食べ歩いた。

帰国後、いつか自分の店を持ちたいと考えていた長阪さんは折からの健康ブームに着目、独立してリフォーム会社を設立、開店に踏み切ったという。

「体と心の癒しの空間」。長阪さんは店をこう位置づける。



「JR南草津駅を核とした周辺整備が進むにつれ、志津南界隈の町の風景も変わってきまして。ここ数年の間に新しいお店

が増えたのもそのひとつ。それも食べもの屋さんが目につきま

す。そこで今月号からしばらく、若草地区近辺のこうしたお店を紹介していくことにします。お気に召す店が登場することを願っています。

こみみ

- 7月19日(水) 古今東西「水引づくり」 9:00~12:00 志津南公民館多目的室
- 7月21日(金)、22日(土) ハス群生地のライトアップ 19:00~21:00 水生植物公園みずの森
- 7月22日(土) 「ギターと歌で綴る金子みすゞのこころの世界」 13:30~15:00 市立南草津図書館(要申込)
- 7月26日(水) やすらぎ学級 テーマ『大津絵を愉しむ』 13:30~14:45 志津南公民館会議室
- 7月28日(金) 市長のおでかけトーク 9:00~12:00 志津南公民館多目的室
- 7月29日(土)、30日(日) ハス祭り 水生植物公園みずの森(要入園料)
- 8月4日(金) 定例健康相談 9:30~12:00 志津南公民館和室 ふれあい昼食会 12:00~ 志津南公民館多目的室
- 8月5日(土) 健康ウォーキング(若寿会) 8:15 若草中央公園集合
- 8月8日(火) 地域サロン「懐メロを歌う会」 10:00~11:30 志津南公民館多目的室
- 8月11日(金)12日(土) 南っ子宿泊体験 9:00~翌17:00 申込

みんなのたのしみ

新学期が始まって、三カ月あまりが経ちました。朝夕のあたたかい時間の中でも、子どもの送り迎えは楽しみの一つともなっています。

頑張って通学する子どもたちの姿を見て、反対に励まされたり、新一年生をすがすがしく思ったり。

窓から見る外の風景にさまざまなお話がよぎります。また、子どもとの会話も成長するにつれ、だんだん少なくなってきましたが、短時間でもいろいろしゃべってくれることもあります。

この間の話、ホームで電車を待っていた時の出来事らしい。

人を気遣う心

幼稚園児ぐらいの子を連れて母親が近くにいたそうです。子どもはホームを走りながら行ったり来たり。親は注意することもなく眺めていたそうです。通過する電車があったりで危ないなあ、と見て見ぬふりをしてはいませんが、あまりに何も言わないので、うちの子が「この子の親は誰? 走り回って危ないやん。ちゃんと子ども見とかな」と大声で言ったそうです。その子の親は「すいません」と謝るばかりで子どもに注意せずじまい。「あの親、何もわかってないわ」と怒って話してくれました。私は「そういう他人を気遣う気持ちが大切やね」と答えつつ、わが子ながら温かい気分になりました。(若草4丁目 K)

りょうぶの道にベンチ

社協グループがごみを再生

牟礼山自然遊歩道(りょうぶの道)の上り口にこのほどベンチが設置され、散策の人たちに喜ばれています。

このベンチが設けられたのは志津南社協の環境美化グループの活動中に見かけた「一つのみ」がきっかけでした。

同環境美化グループは毎月第2土曜日の午前中に、ある時は公園周り、歩道の樹木など、幼い子どもの目線に合わせて見通しをよくするため枝払いなどを行っています。昨秋から牟礼山でも清掃活動をしています。

倒木やトゲのある草、ごみ拾いなど幼い子どもたちが安心して登れるように少しずつ清掃し

社協Gが設置したベンチ



ています。散歩中の人とあいさつを交わしたり、樹木について教えてもらったり、メンバーは気持ちよく活動しています。

そんなある日、とんでもないゴミを見つけました。四輪駆動車のパンバーが捨てられていた

のです。各地で大型ゴミ不法投棄が問題になっていますが、まさかこんな遊歩道にまで、と一同あきれかえりました。子ども

に対して、潤いを与えてくれる樹木や山に対しても恥ずかしいことです。

とりあえず男性二人がかついで持ち帰りましたが、分別しないとゴミステーションにも出せません。そこでアイデアマンのO氏とH氏が工夫して部品を再利用、木製ベンチに変身させて「りょうぶの道」に設置したというわけです。

社協ではこの環境美化グループをはじめ、花ボランティアグループ、安全パトロールグループが地道なボランティア活動を行っています。一人でも多くのご参加をお待ちしています。(環境美化グループ)

公民館だより

志津南公民館は、次の講座や催しの参加者を募集しています。ふるってご参加下さい。

南つ子宿泊体験

貴重な夏休みの思い出づくりにとくさんのお友達と信楽町の公民館で泊まりながら、家ではできない貴重な体験です。

日時 8月11日(金)、12日(土)の2日間

対象 志津南学区の小学4・5・6年生

場所 甲賀市信楽町

参加費 千五百円

申込み 7月28日までに志津南公民館へ参加費を添えて

定員 20人

詳細は志津南公民館までお問い合わせ下さい。

家庭教育支援講座「子育てワハハ」

子どもや仲間とともに楽しい時間を過ごしながら、パワフルな子育てをめざしてください。

対象 就学前の子どもとその保護者 20組

(多いときは抽選)

日程 全5回

9月15日(金)

出合いのワハハ…一緒に

遊んですぐ仲良し

9月29日(金)

子どもに気づく・私に気づく…ナイスコミュニケーション術

10月12日(木)

虐待って人ごと?…どの子も悲しい目に遭わせない

10月27日(金)

紙芝居やゲームでワハハ…紙芝居ですごく文化

11月10日(金)

おいしくてワハハ…心と体に届く食卓(簡単な美習毛)

第2、第3回は大人対象の学習で、子どもは別プログラム。(各10時~12時)

場所 志津南公民館

受講料 千五百円

(別途実費が必要)

申し込み 8月15日まで

に公民館まで。

紳士淑女の井戸端会議・パート2

「暮らしの今とこれから」を考えながら「かわること・たもつこと」をテーマに、仲間との交流を深めてください。

日程 全6回

9月9日(土)学ば楽しさ

活かす喜び…定年後は夫

婦でボランティア(紙芝居とドッグセラピー実演)

10月7日(土)

清流を守る人々の心に残して…おいしい豆腐作りと清流の道散策

(醒井へ館外研修)

11月18日(土)進化する携帯電話…その利便性と危険性(操作指導もあり)

12月2日(土)中国茶で

ゆったりほっこり…文化にふれて国際理解

1月20日(土)私に人が

裁けるか?…裁判員制度に備えたい

2月17日(土)移ろう世相と変わらぬ心

S.P.R.E.D.コンサート

でたどるあの日の頃そして明日

(各10時~12時)

場所 志津南公民館 他

受講料 千八百円

(別途実費の場合あり)

定員 20人

(多い時は抽選)

申し込み 8月15日まで

に公民館まで。

両講座とも事情により一部変更する場合があります。

民児協広報紙に優秀賞



滋賀県民児協の平成18年度民生委員児童委員協議会活動強化紹介コンクール「機関紙、広報紙部門」で志津南地区民生委員児童委員協議会の広報紙が優秀賞を授与されました。

優秀賞に輝いた「志津南民児協だより」(第4号)は、既に今年3月に各戸配布でお手許にお届けしています。受賞を機に、地域の中で相談や支援活動を行うボランティアとして、地区担当委員6人は協力しあって、より一層努力していきたいと考えています。(民児協)

男女とも若草1が2連覇 体振の第9回ソフトバレー大会



女子の優勝決定戦

志津南地区体育振興会の第9回ソフトバレーボール大会が6月25日、志津南小学校体育館で開催されました。

同大会は体振の今年初めての行事でしたが、楽しく大いに盛り上がりました。

例年、雨と暑さが大変な大会ですが、今回は比較的過ごしやすい中での競技となりました。

全員が参加しての開会式に続き試合がスタート。例年になくほとんどの試合が2セットで勝負が決するなど、ゲームは比較的スムーズに進行しました。

予選終了後、3位決定戦に続き、優勝戦が行われましたが、男女とも若草1丁目対若草2丁目

目の対戦という初の顔合わせとなりました。いずれも2セット目が小差となる接戦でしたが、男女とも若草1が若草2を振り切り2連覇を達成しました。

参加いただいた選手、応援のみなさん、ご苦労さまでした。成績は次の通りです。

- 3位 若草8丁目 女子
- 優勝 若草1丁目
- 準優勝 若草2丁目
- 3位 岡本町西 (体育振興会)

若寿会が嵐山へバス旅行

梅雨空に鈴虫の音色楽しむ

志津南地区老人クラブ(若寿会)恒例の「日帰り旅行」が6月26日行われ、京都嵐山方面に出かけました。

朝目を覚ますとどしゃ降りの雨。梅雨空ながら雨らしい雨がなかったのに、今日に限ってと

憎らしく思いましたが、幸運にも出発時には小降りとなり、26人がバスで出発しました。

1時間遅れて嵐山の鈴虫寺に着。お堂に季節はずれの鈴虫の涼やかな鳴き声が一面に聞こえる中、茶菓子をいただきながら

らお住職の絶妙な法話に耳を傾けました。レストラン嵐山で昼食をとったあと、みやげ物を買ったり、コーヒーを飲みながら和やかに会話を交わしました。



和定食に舌鼓

縄跳び、ワンツィで準優勝

市民スポレクで若草勢が健闘

6月18日(日)の野村運動公園において市民スポーツレクリエーション大会が開催され、志津南地区から「ペタンク競技」「大縄跳び競技」「ワンツィシュート競技」に3チームが参加しました。

当日は早朝に雨が降り、グラウンドでの競技が心配されましたが順調に回復し、予定通り競技が行われました。学区(地区)対抗では子ども会チームの「南風ジャンプロープ」が大縄跳びに

出場しました。縄の回し手に体育振興会の役員さんのご協力をいただき、回し手と跳ぶ子ども達の息がピッタリ合い、一回目には



大縄跳びで健闘する若草チーム

草4丁目から出場の「若草ふれあいチーム」が接戦を繰り返しながら見事に準優勝を果たすことができました。残念ながら「ペタンク競技」では1回戦で敗退、上位進出はできませんでしたが、暑い中、みんなが気持ちや力を合わせてがんばった結果2つのトロフィーを獲得することができ、大人も子どもも大満足で大会を終えることが出来ました。

(子ども会)

帰りには京漬物専門店に立ち寄り、安くておいしいと知るや両手に一杯、大満足で帰途につきました。

傘を開くこともなく若草に帰着、高齢者にはゆっくりと楽しめたのではないかと自宅の湯船で足を伸ばしました。

(老人クラブ)